

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 新居浜市立多喜浜小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒792-0893
愛媛県新居浜市多喜浜五丁目7番34号

E-mail: thme-ad@esnet.ed.jp

Website: http://takahama-e.esnet.ed.jp/cms/

児童生徒数：男子 89 名 女子 76 名 合計 165 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) テーマ（主題） 「多喜浜塩田を未来に伝える、ふるさと学習」

(2) 主な活動内容について

【3～6年 「塩田についての学習」】

(ねらい)

- ・ 多喜浜塩田を学習することを通して、地域への誇りをもち地域の一人としての自覚を育てる。
- ・ 地域の人と関わりながら、問題を解決する力やコミュニケーション能力を育成する。

(活動の実際)

・ 塩田ウォーク

地域のボランティアの方々と、多喜浜校区に残る塩田産業遺産を見学して回った。今年度は、3年生と6年生が一緒に行き、協力し合って学習した。ボランティアの先生の熱心な説明を聴いて、多喜浜塩田の素晴らしさや塩田に関わってきた人々の偉大さがよく理解できた。

・ 塩田の歴史や支えてきた人々についての学習

今年度完成した「塩の学習館」の塩田関係の年表や資料などを使い、多喜浜塩田やそれを支えた人々について学習した。この学習でも地域のボランティアの方々に説明していただいたり、質問に答えたりしていただいた。

・ 塩作り体験

ソルティ多喜浜の見学や塩作りについて一通り学習した後、「塩の学習館」において塩作り体験を実施している。地域のボランティアさんがソルティ多喜浜で作ってくれた「かんすい」を使って多喜浜の塩作りを一人一人が体験した。作った塩は、まろやかさのある美味しい塩で、その場で味見をしたり、家に持って帰って家族で味わったりすることができる。

・ 塩田文化の継承活動

多喜浜に伝わっていた歌詞に曲と振りをつけた「塩田讃歌」を、地域の方と一緒に踊り継いでいる。また、本校と地域の企業がコラボして作ったお菓子「ソルティちゃん」を宣伝するためにつくった「ソルティちゃん音頭」も、運動会などで元気に踊っている。

さらに、多喜浜塩田で使われていた「多喜浜焼」を体験する「陶芸教室」を実施している。毎年5、6年生が制作を体験しているが、ボランティアの先生が丁寧に指導していただけるので、実用に耐える立派な作品が完成する。

・ 情報発信活動

多喜浜塩田や多喜浜の塩を広めるために各種イベントで、児童が考えて地元の企業とコラボして商品化した「ソルティちゃん」を販売したり、機会を捉えて多喜浜小学校の塩田学習の取組を発表したりしている。

今年度は、ユネスコスクール世界大会や四国ESDシンポジウムで発表を行った。

(3) 成果と課題

地域と協力してESDを推進してきた。児童は、ふるさとについて知り、好きになることができている。今後、さらに学習の輪を地域に広げていきたい。

※ 活動写真



(ボランティアさんと塩田ウォーク)



(塩の学習館での聴き取り)



(塩作り体験、こがさないように)



(楽しい多喜浜焼き体験)



(みんなで踊ろうソルティちゃん音頭)



(イベントでの販売宣伝活動)



(みんなで作った塩田カルタ)



(四国ESDシンポジウムでの発表)



(サウジアラビア特命全権大使との交流)



(ペルー大使との交流)



(夏に完成した塩の学習館)



(新聞に掲載された記事)

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ()